

2025年度 アジア感染症対策プロジェクト(CCIDA)の実施に向けて

2024年度の振り返り

1. バンコク都来訪（2024.6.26）

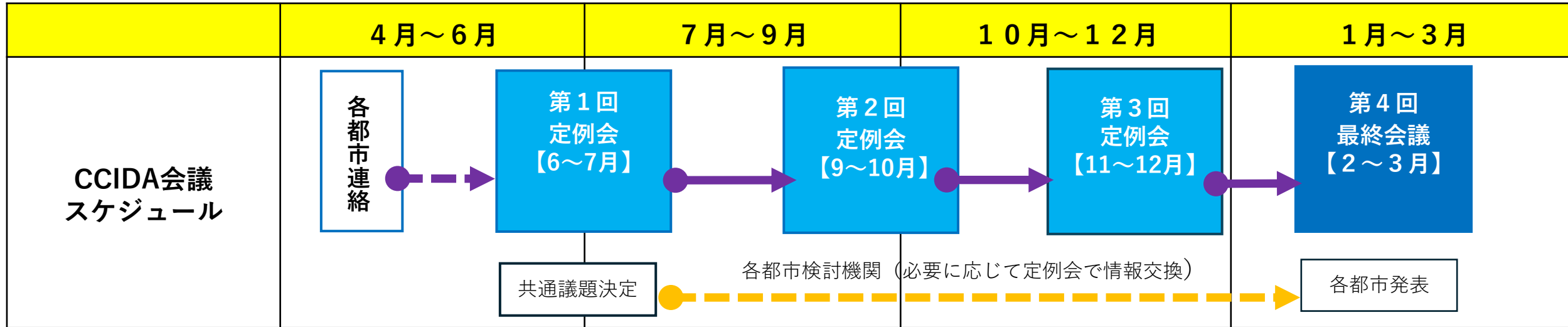
- バンコク都が行う海外派遣プログラムの一環で、CCIDAのネットワークを活用して来訪先の一つとして東京都庁を訪れ、情報交換等を行った。
- バンコク都からのリクエストに基づき、東京都の感染症に係る取組状況などの説明を行い、活発な質疑等が行われた。

2. CCIDA会議の実施

会議	開催日	議題等	会議内でのやりとり
第1回定例会	2024. 7.31	1. CCIDA最終会議の議題について 2. 各都市情報交換について ・溶連菌（STSS）の状況 ・麻しん患者の状況 ・新型コロナウイルス患者の状況 等	・2024年度のCCIDA会議の進め方を説明・議題等提案 ・感染症健康機器管理情報ネットワークシステム（k-net）の活用に向け、新規のID登録申請を依頼 ・東京都より感染症情報等を共有
第2回定例会	2024. 9.19 (追加日) 2024.10.18	1. CCIDA最終会議の議題決定 2. 東京都から情報提供 ・M-POXの非常事態宣言に対する都の対応 3. k-net（感染症健康機器管理情報ネットワークシステム）の活用 等 4. 追加日にて： 腸管出血性大腸菌（EHEC）の感染者数増	・各都市より最終会議の選択議題が回答された。 ・k-net活用再開に向け使用方法とIDの整理・登録の説明 ・東京都より感染症情報等を共有 (追加日) ・EHECの都内での発症例が韓国旅行者に多いため、ソウルに情報共有と確認の依頼を行った。
第3回定例会	2024.12.19 2024.12.23	1. CCIDA最終会議 日程と議題について 2. 薬剤耐性（AMR）対策監視 3. 韓国と日本のEHEC感染傾向の分析 等	・CCIDA最終会議に向けた最終確認と日程調整依頼 ・東京都より感染症情報等を共有 ・EHECの感染傾向等についてソウルから情報共有等
第4回 最終会議	2025. 3.21	1. 各都市の2024年度の感染症対策への取組等 2. 共通のテーマ別に各担当都市からの発表	本日開催

2025年度 アジア感染症対策プロジェクト(CCIDA)の実施に向けて

2025年度CCIDA会議スケジュール等について



1 会議体制について

- 2025年度も4回の会議を開催し、各都市間の活発なコミュニケーションを目指したいと考えております。
- 各都市共通議題については、2025年度は一つの議題に絞り、全参加都市の取組による検討成果にしていきたいと考えます。
- 2024年度は数年ぶりの再開ということで、感染症のトピック等東京都側からの情報提供に徹したが、2025年度は参加都市の皆様からの積極的な情報提供をお待ちしています。

2 k-netの積極的活用について

- 2024年度は、k-netの活用再開に向けてIDの整理などを行い準備を整えたところですが、2025年度は情報共有等のツールとして、より積極的な活用を目指し、効率的な情報連携体制を図りたいと考えます。